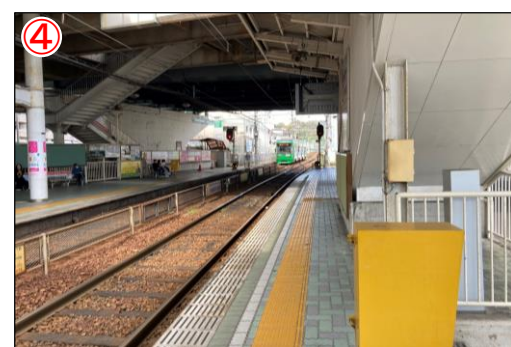
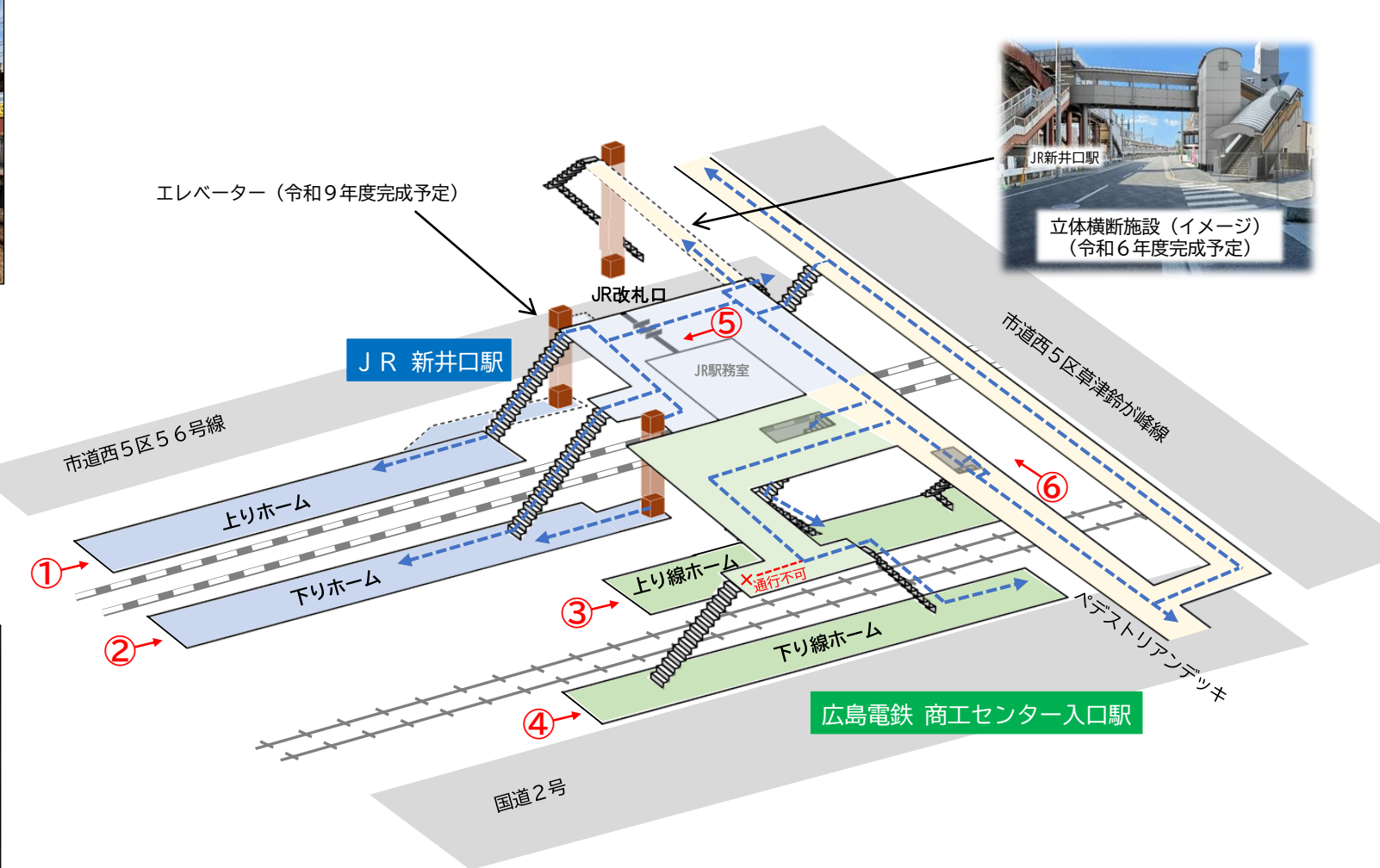
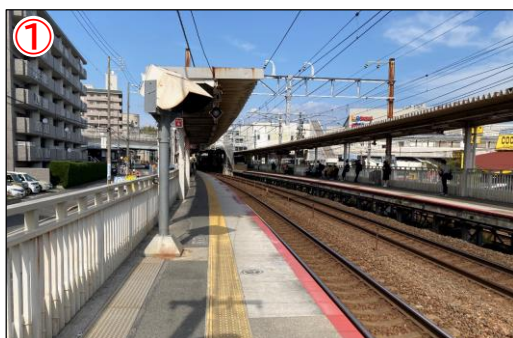
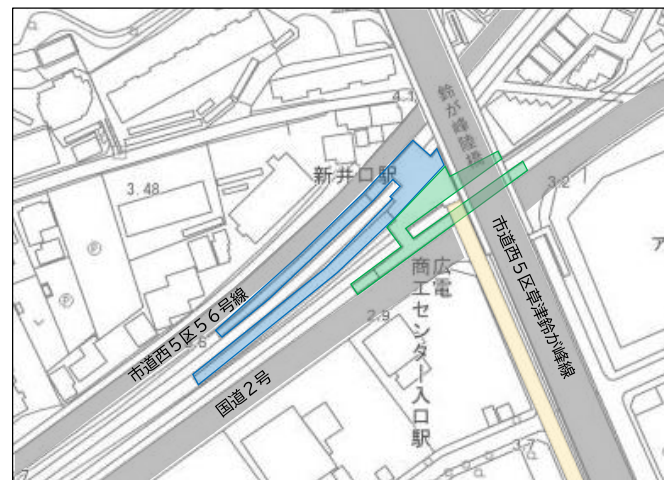


1 JR新井口駅・広島電鉄商工センター入口駅

- ▶ JR新井口駅と広島電鉄商工センター入口駅の2つの駅は、南側は国道2号、北側は市道に挟まれており、東側には高架道路があるため、駅構内の敷地や空間に余裕がない。
- ▶ JR新井口駅のバリアフリー化に向けて、未整備となっている上り線ホームへのエレベーター設置を令和9年度までに行う予定である。また、北側市道から高架駅舎に接続するエレベーター付きの立体横断施設を令和6年度中に整備する予定である。

■ 施設概要

		J R 新井口駅	広島電鉄 商工センター入口駅
構造等		橋上駅舎、相対式ホーム	地上駅、相対式ホーム
バリアフリー施設整備状況	上り線ホーム	エレベーター無し (令和9年度(2027年度)完成予定)	エレベーター無し (整備を検討中)
	下り線ホーム	エレベーター有り	エレベーター無し (整備を検討中)
乗降客数 (令和4年度(2022年度))		13,518 人/日	4,946 人/日



2 イベント開催時の歩行者の流動

- ▶ 平日の夜間に開催されたイベントの終了後、ペDESTリアンデッキでは、イベント会場近くで混雑はみられるものの、隣接するアルパークへ分散するなど徐々に歩行者は減少し、概ね通常の速さで歩行可能な状態であった。
- ▶ J R新井口駅では、上り線（広島方面）ホームに利用者が集中し、列車待ちの滞留により一時的な混雑が見られたものの、到着した列車に概ね乗車できていた。
- ▶ なお、こうした混雑時においては、J Rでは必要に応じて当駅発の臨時便の運行や上り線（広島方面）ホーム利用者の入場制限などを行い、利用者の安全とサービス確保に努めている。

■ 施設概要

【新井口駅～アルパーク】
幅員（歩道）W=6.5m

【新井口駅～アルパーク】
幅員（歩道）W=3.0m
（動く歩道）W=1.2m×2

【新井口駅～アルパーク】
幅員（歩道）W=3.0m
（動く歩道）W=1.2m×2

【アルパーク東棟前】
幅員（歩道）W=4.0m

【アルパーク西棟～東棟間】
幅員（歩道）W=10.0m
（滞留空間）W=17.0m

【アルパーク西棟前】
幅員（歩道）W=4.0m

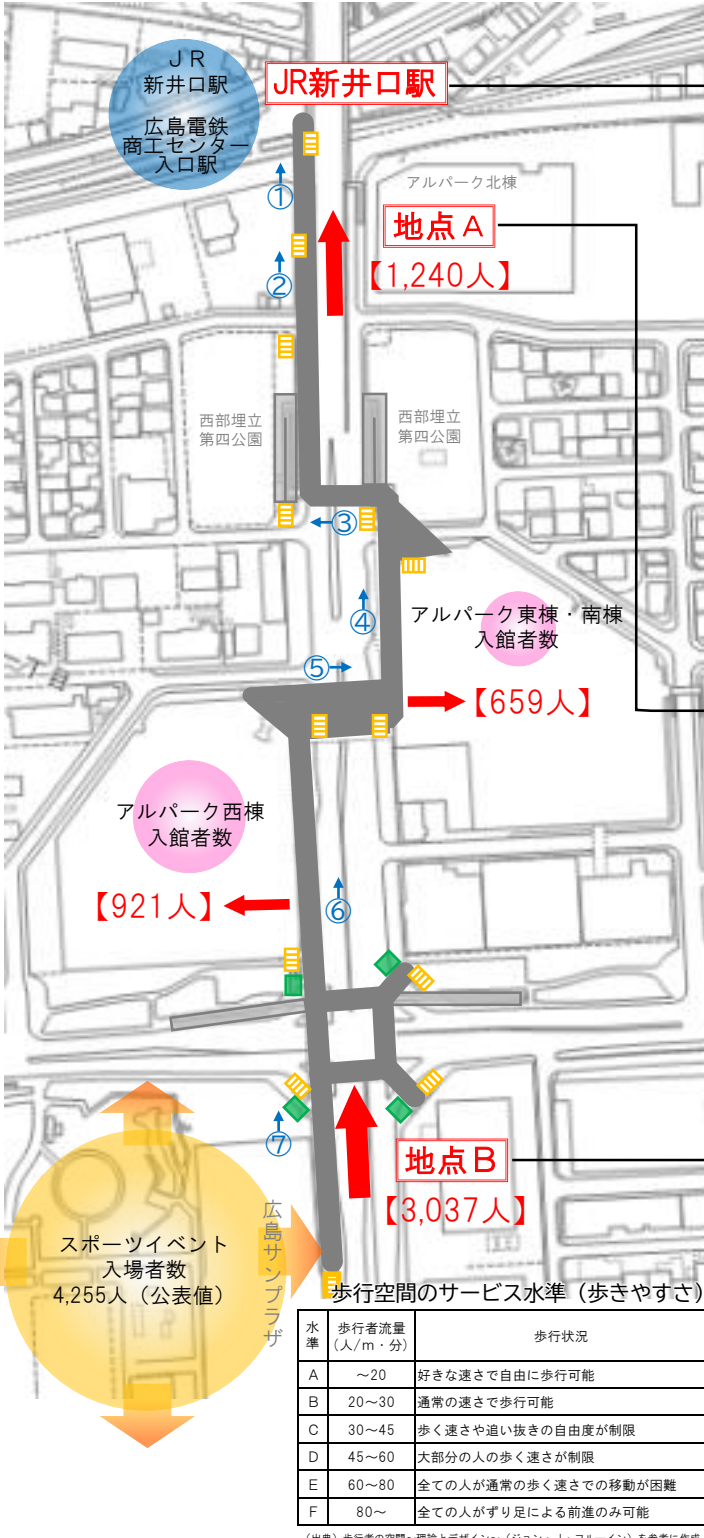
【広島サンプラザ前】
幅員（歩道）W=4.0m

凡 例

- ペDESTリアンデッキ
- 階段
- スロープ
- エレベーター

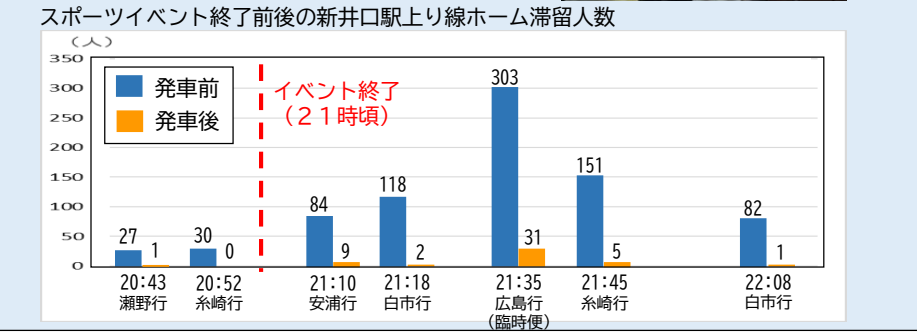
《歩行者交通量》

- 3,000人～
- 1,000～3,000人
- ～1,000人



■ イベント終了後の歩行者流動（令和6年1月31日(水)）

新井口駅上り線ホーム及び改札の状況
（21時33分頃 広島行臨時便到着前）



・通過人数 1,240人（南→北方向）（うち動く歩道利用者200人）
・ピーク時 423人/15分
・歩行空間のサービス水準（歩きやすさ）： A（好きな速さで自由に歩行可能）

（写真は南→北方向を撮影（21時25分頃））

・通過人数 3,037人（南→北方向）
・ピーク時 1,558人/15分
・歩行空間のサービス水準（歩きやすさ）： B（通常の速さで歩行可能）

（写真は北→南方向を撮影（21時18分頃））